

種別	チェック欄	虐待のサイン
各種虐待に共通		通常の行動が不自然に変化する
		たやすく怯えたり、恐ろしがったり、過度に怯えたり、恐怖を示す
		人目を避け、多くの時間を一人で過ごしている
		医師や保健・福祉の関係者に話すことや援助を受けることをためらう
		医師や保健・福祉の関係者に対する話の内容がしばしば変化する
		睡眠障害がある
		不自然な体重の増減がある
		物事や周囲のことに対して極度に無関心である
		強い無力感、あきらめ、なげやりな態度などがみられる
身体的虐待		説明のつかない転倒や、小さな傷が頻繁にみられる
		大腿部の内側や上腕部の内側、背中などにあざやみみずばれがある
		回復状態がさまざまな段階の傷やあざ、骨折の跡がある
		頭、顔、頭皮などに傷がある
		臀部や手のひら、背中などにやけどの跡がある
		「家にいたくない」、「蹴られる」などの訴えがある
		傷やあざに関する説明のつじつまが合わない
介護・世話の放棄・放任		居住する部屋、住居が極端に非衛生的である、あるいは異臭がする
		部屋の中に衣類やおむつなどが散乱している
		寝具や衣服が汚れたままであることが多い
		濡れたままの下着を身に着けている
		かなりの程度の潰瘍や褥瘡ができています
		身体にかなりの異臭がする
		適度な食事をとっていない
		栄養失調の状態にある
		疾患の症状が明白であるにもかかわらず、医師の診断を受けていない
心理的虐待		指しゃぶり、かみつき、ゆすりなどの悪習慣がみられる
		不規則な睡眠(悪夢、眠ることへの恐怖、過度の睡眠など)の訴えがある
		ヒステリー、脅迫観念、脅迫行為、恐怖症などの神経症的反応がみられる
		食欲の変化、摂食障害(過食、拒食)がみられる
		自傷行為がみられる
性的虐待		不自然な歩行や座位の困難がみられる
		肛門や性器からの出血や傷がある
		性器の痛み、かゆみを訴える

経済的虐待	年金や財産などがあり財政的に困っているはずはないのに、お金がないと訴える
	財政的に困っていないのに、本人や家族が費用負担のあるサービスを受けたがらない
	サービスの費用負担や生活費の支払いが突然できなくなる
	資産の状況と衣食住などの生活状況との落差が激しい
	知らない間に預貯金が引き出されたといった訴えがある
介護者・家族の状況	高齢者に対して冷淡な態度や無関心さがみられる
	高齢者の世話や介護に対する拒否的な発言をしばしばしている
	高齢者の健康に関して関心が低く、受診や入院の勧めを拒否する
	高齢者に対して過度に乱暴な口のききかたをする
	経済的に余裕があるように見えるのに高齢者に対してお金をかけようとしない
	保健や福祉の専門家に会うことを嫌がる
	極度の介護疲れがみられる
不適切なケアであるにも関わらず助言を聞き入れない	
セルフネグレクト	昼間でも雨戸が閉まっている
	電気、ガス、水道が止まっていたり、新聞料やテレビの受信料、家賃などを滞納している
	食事提供などの高齢者向けサービスの利用がない
	届けられたものなどが放置されている
	ものごとや自分の周囲に関して無関心である
	何かを勧めても「いいよ」といって遠慮したり、あきらめの態度がみられる
	住居の内外にゴミがあふれていたり、物が散乱し、異臭がしたり、虫がわいたりしている